

2025年春闘方針（案） こんな春闘にしよう！

すべての仲間の大幅賃上げをめざし、 地域での共同行動に取り組もう！

2025年2月 目黒地区労働組合協議会

2025年春闘を取り組む基本方針

ここ数年、円安に起因するコストプッシュ型インフレで物価上昇が続き、これに賃金の伸びが追いつかないために、実質賃金の減少に加え、増税により個人の可処分所得は減少傾向にあります。日本経済の約7割は内需であり、経済を上向かせるには物価上昇幅に合わせ、着々と最低賃金を引き上げ、長年続く「低賃金・低消費」から抜け出す必要があります。

春闘の基本要求は、あくまでも基本給のベースアップが主軸の賃金要求であり、目黒労協が掲げる労働条件の目標を、春闘要求の重要な選択肢の1つとして闘おう。そしてすべての加盟組合が、賃金要求に止まらない個別の職場要求をもって交渉し、すべての仲間の大幅賃上げ実現をめざし、地域の仲間たちと共に支え合い、団結して25春闘を最後まで闘い抜きましょう。

2025年春闘 私たちの要求

1. 物価高騰による実質賃金減少分を上回る大幅賃上げを！
2. 最低賃金は全国一律で今すぐ1,500円に、そしてめざそう1,700円を！
3. 障がい者などにも最低賃金を適用するなど、制度の改善をはかろう！
4. 裁量労働制の拡大や解雇の金銭解決、労働時間規制の提要除外など、労基法の解体を許すな！
5. 労働基本権を守り、違法就労と不当労働行為の撲滅に団結して闘おう！
6. 非正規労働者の処遇改善と男女同一労働同一賃金の確立！
7. 時間外労働や不払い残業をなくし、8時間働けば普通に暮らせる社会の実現を目指そう！
8. 福祉・社会保障の充実。年金制度、医療・介護制度に国民の声を反映させよう！
9. 自衛隊の海外派遣や憲法改悪に反対し『9条』を守ろう！
10. 軍事大国化に反対し、憲法違反の安保法制は廃止を！

2025年春闘での取り組み方

1. 春闘を契機に未組織労働者および未加盟労組への働きかけ
レクやホームページの活用、宣伝活動の取り組みなどを工夫強化して、労協全体で行動しよう。
2. 賃金・労働条件改善闘争での共同行動の推進
 - ① 職場要求を作ろう！ 『生活の現状を見つめなおし』 & 『多くの組合員が納得できる』、多くの労働者の『団結強化』に結びつく要求を作ろう。
 - ② 『労働条件の最低基準と目標』をみんなで認識し、職場の労働条件を総点検しよう。
 - ③ 職場内での取り組みにとどまらず、地域の共闘の取り組みには積極的に参加しよう。
3. 全国一律最低賃金制度確立運動の取り組み
 - ① 『今すぐ全国一律時給1,500円に』を追求しよう！ 『全国一律地域最賃』の早期実現に向けた取組みを地域や他団体などとも共同し、可能な取組みを追求します。

② 働き方・労働法制改悪反対の取組みについて、執行委員会で教宣活動や行動を提起します。

4. 6月には都議会議員選挙が、夏には参議院議員選挙があります。物価高騰が止まらず、日々の生活が厳しい状況において、安心して働けて、暮らしやすい社会を実現させていくために、労働組合として可能な選挙運動などに取り組みましょう。また、労働者と国民の『自由な投票の権利』を守るため、選挙時には民間パトロールに参加します。

5. 体制と財政

① 委員会で方針が確定したのち、執行委員会に春闘闘争労組の出席を認めます。

② 大会決定の春闘カンパ（1.6ヶ月分）の、早期納入を要請します。

6. <目黒労協の労働条件の最低基準と目標>

項目		最低基準	目標
労働時間 1 (所定内)	一日	7時間30分	7時間
	週	変形なしの37時間30分	35時間
	土曜日	祝祭日のない週全休	完全休
	年間	1920時間	1715時間
労働時間 2 (残業)	残業規制	月30時間	月20時間
	普通割増	30%	50%
	深夜割増	60%	100%
	休日割増	40%	100%
年次有休休暇初年度		10日以上 *完全取得をめざす	30日以上(連続取得可) *完全取得をめざす
定年		65歳以上	賃下げなしで65歳以上
健康保険負担割合		労働者4使用者6	労働者3使用者7
法定外労災補償		死亡2,000万円 *通勤災害も同額	死亡3,000万円 *通勤災害も同額
生理休暇		2日/月(全有休)	必要日数(全有休)
出産休暇		前6週後8週(全有休)	前後8週(全有休)

